

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	伊方町一般廃棄物収集運搬等業務委託事業	伊方町	40,500,000	38,000,000	
2	”	伊方町地域活性化イベント事業	”	6,435,816	6,000,000	
3	”	地域環境対策作業事業	”	32,012,100	32,000,000	
合 計				78,947,916	76,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	地域活性化措置		伊方町一般廃棄物収集運搬等業務委託事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		伊方町内		
交付金事業の概要		一般家庭から排出されるごみは、適正かつ効率的に収集、及び有効な処理を施す必要があるため、民間事業者へ委託し、分別収集から適正処理までの収集運搬等業務を実施。		
総事業費		40,500,000	交付金充当額	38,000,000
			うち文部科学省分	0
			うち経済産業省分	38,000,000
交付金事業の成果及び評価		一般家庭から排出されるごみは廃棄物の衛生的な処理の観点から迅速かつ効率的に収集することが求められており分別収集による資源リサイクルへの取り組みと併せて実施。また、廃棄物の適正処理と資源化を両立した循環型社会の形成により快適で潤いのある生活空間の提供に寄与することができた。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
ごみ処理業務委託事業(請負)		制限付一般競争入札	(株)クリーンサービス伊方	40,500,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
有効かつ適正なごみ収集運搬体制を図るため今後も実施予定。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名	
2	地域活性化措置	伊方町地域活性化イベント事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町	
交付金事業実施場所	伊方町湊浦		
交付金事業の概要	<p>地場産業の振興と地域活性化を目的にイベントを開催。</p> <p>・杜氏の里の酒まつりと食の祭典 ・和太鼓の演奏 ・きなはいや伊方おどり ・きなはいや市場</p> <p>・花火大会 ・活魚のつかみどり ・こどもすもう伊方場所 ・ふれあい広場他</p> <p>きなはいや伊方まつり2014に係る経費(イベント用仮設・設備費、宣伝費、イベント費他)</p>		
総事業費	6,435,816	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	6,000,000 0 6,000,000
交付金事業の成果及び評価	<p>イベントPR活動と町特産品のPRを、マスコミ等を活用して展開することにより従来地元観光物産センターや個人店舗での直販中心であった商品の販路拡大と販売量の増大を図り、関連産業の振興の一翼を担うことができた。また、イベントの開催により伝統文化や地元食文化、町特産品等の地域資源の良さを次世代に継承し、課題である後継者の育成や地場産業の活性化に繋がっている。</p> <p>観客動員数 24年度 約 30,000 人 25年度 約 25,000 人 26年度 約 31,000 人</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
給排水仮設(請負)	随意契約	福田水道工事店	86,400
会場仮設(請負)	指名競争	伊方サービス株式会社	3,348,000
電気仮設(請負)	随意契約	伊方電気工事株式会社	270,000
放送整備(貸借)	随意契約	梶田電器	104,760
ポスター等作成(請負)	随意契約	株式会社豊予社	169,992
TV宣伝広告(請負)	随意契約	財団法人八西地域総合情報センター	54,000
地方紙等宣伝広告(請負)	随意契約	セーラー広告株式会社宇和島支社	885,600
地方紙宣伝広告(請負)	随意契約	八幡浜新聞社	25,920
地方紙宣伝広告(請負)	随意契約	八幡浜民報社	19,440
看板・横断幕等作成(請負)	随意契約	アド工房	46,440
つかみどり用活魚(売買)	随意契約	八幡浜漁業協同組合伊方支所	380,000
交通誘導警備委託(請負)	随意契約	有限会社伊豫警備保障	351,000
Tシャツ作成(請負)	随意契約	有限会社増田建材	314,280
楯・メダル他(子供相撲用)(売買)	随意契約	伊方町商工業協同組合	169,668
参加賞用ノート・賞状用紙他(売買)	随意契約	伊方町商工業協同組合	34,198
保険料(請負)	随意契約	西宇和農業協同組合	137,346
検査料(請負)	随意契約	株式会社ビー・エム・エル宇和島営業所	6,912
イベント消耗品(売買)	随意契約	伊方町商工業協同組合	31,860
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			6,435,816
無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
イベントを通じた特産品等のPR活動等推進のため今後も実施予定。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
3	地域活性化措置	地域環境対策作業事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		伊方町内		
交付金事業の概要		<p>道路は住民の生活に必要な不可欠なものであり、生活物資などを運ぶ重要な役割をはたしているが、特に春から夏にかけて雑草が繁茂し、また、豪雨には小規模な崩壊等があり、道路幅員の減少及び視距が悪化して交通に支障をきたし、事故につながる恐れがあるため年間を通じて道路等の維持管理、環境保全を実施。また、公園は住民等の憩いの場であり、子供の健全育成、地域のコミュニティ活動等様々な余暇活動の場所であるが、特に春から夏にかけて雑草が繁茂して害虫や蛇等が生息し、利用者に危害を及ぼす恐れがあるため、町内の主要な公園を中心に年間を通じて公園の維持管理、環境保全を実施。【道路作業チーム】9名、【公園作業チーム】4名</p>		
総事業費		32,012,100	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	32,000,000 0 32,000,000
交付金事業の成果及び評価		<p>町内3地域毎に町内の主要幹線道路を中心に、年間を通じて道路等の維持管理、環境保全及び、公園の維持管理、環境保全に努めることにより、住民の生活環境の向上に寄与できた。限界集落に指定されている地域を始め住民の負担軽減となり町内全域から感謝の声が上がっている。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
地域環境整備のため今後も充当予定				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道灘線路面補修事業	伊方町	25,064,000	23,000,000	
合 計				25,064,000	23,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		町道灘線路面補修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		町道灘線(愛媛県西宇和郡伊方町大浜・中之浜・仁田之浜・湊浦)		
交付金事業の概要		<p>本線は、集落間を接続する生活道路であり、定期バス及び学生の通学路になっている。町の基幹産業である農業に伴う農作物の集出荷経路に加え、防災計画における主要道路にも位置づけられている重要な幹線道路であるが、路面に凹凸等があり、車両及び歩行者に支障を来たしており、利用者の不安が耐えない状況であるため本事業を実施。</p>		
総事業費		25,064,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	23,000,000 0 23,000,000
交付金事業の成果及び評価		<p>路面整備を行うことにより、学生及び歩行者の生命を守るとともに交通の安全を確保し地区住民の生活の向上に寄与することが出来た。</p> <p>・L=741.0m</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
町道灘線路面補修事業(請負)		指名競争入札	(株)愛亀 南予営業所	25,064,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道灘線道路改良工事	伊方町	55,504,000	49,000,000	
合 計				55,504,000	49,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道灘線道路改良工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町	
交付金事業実施場所		町道灘線道路(愛媛県西宇和郡伊方町大浜)	
交付金事業の概要		本路線は、集落間を接続する生活道路であり、定期バス及び町の基幹産業である農業に伴う農作物の集出荷経路に加え、防災計画における主要道路にも位置づけられている重要な幹線道路である。毎年5月に開催される県内外の方々が参加する佐田岬ふるさとウォークイベントも本路線を利用し盛大に賑わっている。高校生の重要な通学路にもなっており、救急搬送時には当路線を利用し搬送されているが、しかしながら、幅員が狭小で屈曲部が多く、線形不良のため車両及び歩行者に支障をきたしており、利用者の不安が耐えない状況であるため本事業を実施。	
総事業費		55,504,000	交付金充当額 49,000,000 うち文部科学省分 0 うち経済産業省分 49,000,000
交付金事業の成果及び評価		現況最少幅員が4.0mから改良後最少幅員が5.0mを確保することにより見通しの良い道路、離合可能な道路になる。これらの解消を図るため、道路改良工事を行い、生命及び交通の安全を確保し地区住民の生活の向上と併せて産業振興に寄与することが出来た。 ・L=142.8m	
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
契約の目的		契約の方法	契約の相手方
町道灘線道路改良工事(請負)		指名競争入札	飛田建設有限会社
契約金額 55,504,000			
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	瀬戸球場スポーツラクター整備事業	伊方町	3,456,000	2,600,000	
合 計				3,456,000	2,600,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	瀬戸球場スポーツトラクター整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所	瀬戸球場(愛媛県西宇和郡伊方町三机乙3340番地1)			
交付金事業の概要	スポーツトラクタ(付属品含む)を購入し、グラウンド整備をすることにより、スポーツを通じての町民の健康管理、体力の維持・増進が期待される。また、伊方町民グラウンドからの借用に伴う危険がなくなり、安全にグラウンド整備を行うことが可能となる。			
総事業費	3,456,000	交付金充当額	2,600,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	2,600,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>トラクタ購入前は伊方町民グラウンドから借用していたが、それに伴う運搬車への積み下ろしにかかる労力及び危険性が解消された。</p> <p>結果、安全に効率よくグラウンド整備を行うことが可能となり、整備回数が増加したことにより町民の健康管理、体力の維持・増進に寄与することが出来た。</p> <p>トラクタ購入後の整備回数・・・H26.11月:4回 12月:3回(実施予定:3回/月) (購入前・・・H25.11月:1回 12月:1回)</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	瀬戸球場スポーツトラクター整備事業	制限付き一般競争入札	ワールドスポーツ株式会社	3,456,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町塵芥収集車整備事業	伊方町	6,924,300	6,000,000	
合 計				6,924,300	6,000,000	

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		伊方町塵芥収集車整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		伊方町リサイクルセンター(伊方町九町字アラカヤ2番耕地107番地1)		
交付金事業の概要		平成8年に購入した塵芥収集車について、購入から17年を経過し、登坂能力の低下や荷箱部分や車体下部に塩害による錆が進行しているなど老朽化が著しく、円滑な収集運搬体制を維持することが困難な状況にあり業務に支障を来しているため、車両を更新する。		
総事業費		6,924,300	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	6,000,000 0 6,000,000
交付金事業の成果及び評価		車両の更新を行い、運行時の危険回避及び安全性を十分確保するとともに効果的で効率の良い収集運搬業務を実現し、快適で潤いのある生活空間を町民に提供することができた。 使用回数：4月 25回 5月 30回		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
伊方町塵芥収集車整備事業(請負)		指名競争入札	(有)井上モータース	6,924,300
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	豊の浦漁港けい船護岸新設工事	伊方町	42,214,000	37,000,000	
合 計				42,214,000	37,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		豊の浦漁港けい船護岸新設工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		豊の浦漁港けい船護岸(愛媛県西宇和郡伊方町豊之浦634-4地先堤)		
交付金事業の概要		現在、防波堤にも漁船が係留しており、干満差による船舶への乗降の際に漁業従事者は不便をきたし、特に高齢者は苦慮している状況であるため本事業を実施。		
総事業費		42,214,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	37,000,000 0 37,000,000
交付金事業の成果及び評価		漁港施設を有効活用し漁業者の負担軽減と安全確保を図るとともに円滑な利用を可能とすることで、漁業振興に寄与する。 ・けい船護岸 L=70.0m		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
豊の浦漁港けい船護岸新設工事(請負)		制限付き一般競争入札	(株)浅田組伊方支店	42,214,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大浜・中之浜地区落石防止対策事業	伊方町	47,437,000	44,000,000	
合 計				47,437,000	44,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		大浜・中之浜地区落石防止対策事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		大浜・中之浜地区(愛媛県西宇和郡伊方町大浜435-5、434-3、441-1、中之浜1-11、1-12)		
交付金事業の概要		本施工箇所は、大浜・中之浜両地区を結ぶ海岸線沿いの自然斜面である。斜面の下には海岸保全施設である護岸が整備されているが、水叩部を車両が通行できることから、護岸整備後は生活道路として利用されてきた。しかし、護岸背後が急峻な岩盤斜面となっており、亀裂が多く、落石痕も見られることから、落石の発生する可能性が高く、通行時の安全性に問題がある状況であるため本事業を実施。		
総事業費		47,437,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	44,000,000 0 44,000,000
交付金事業の成果及び評価		本事業により法面对策を行い、落石による被害を未然に防ぎ、護岸利用者(通行者)の安全確保を確保する事が出来た。 ・法面对策 L=96m		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
大浜・中之浜地区落石防止対策事業(請負)		指名競争入札	飛田建設有限会社	47,437,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	仁田之浜地区函渠改修事業	伊方町	22,328,000	20,000,000	
合 計				22,328,000	20,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	仁田之浜地区函渠改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		仁田之浜地区函渠(愛媛県西宇和郡伊方町仁田之浜988-4地先水)		
交付金事業の概要		<p>港湾に通じる既設水路(函渠)は、昭和50年前後に設置されたもので、その後の経年劣化により鉄筋腐食が進行している。今後更に劣化が進行すれば地上部への影響も懸念され、早急な改修工事が必要であるため、本事業を実施。</p>		
総事業費		22,328,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	20,000,000 0 20,000,000
交付金事業の成果及び評価		<p>本事業により当該函渠の更新を行い、水路施設の機能確保を図るとともに、函渠上部を利用する地域住民の安心・安全の確保をする事が出来た。</p> <p>・函渠改修 L=35m</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
仁田之浜地区函渠改修事業(請負)		制限付き一般競争入札	田中建設有限会社	22,328,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	伊方町国民保険診療所往診車整備事業	伊方町	1,782,000	1,774,980	
合 計				1,782,000	1,774,980	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	福祉対策措置		伊方町国民保険診療所往診車整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		串診療所(愛媛県西宇和郡伊方町串466番地)		
交付金事業の概要		串診療所へ通院することが困難な正野地区の患者さんの対応として正野出張診療所での診療、急傾斜地であるので串診療所へ通院することが困難な在宅の患者さんが多いため、訪問診療及び往診に使用するために更新。		
総事業費		1,782,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,774,980 0 1,774,980
交付金事業の成果及び評価		往診車を更新することにより、運行時の安全性が確保され、正野出張診療所での診療、訪問診療、往診及び訪問看護に利用することが可能となり、在宅医療・地域医療に貢献することができた。 往診車整備後の利用回数…H26.11月:1回、12月:14回、平成27年1月:15回、2月:11回		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
伊方町国民保険診療所往診車整備事業		指名競争入札	宇藤モータース	1,782,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	伊方町国民健康保険診療所医療機器整備事業	伊方町	11,080,800	9,800,000	
合 計				11,080,800	9,800,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名	
1	福祉対策措置	伊方町国民健康保険診療所医療機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町	
交付金事業実施場所	瀬戸診療所 (愛媛県西宇和郡伊方町三机乙2587番地) 二名津診療所 (愛媛県西宇和郡伊方町二名津623番地) 串診療所 (愛媛県西宇和郡伊方町串466番地)		
交付金事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 現在使用している除細動器は、長期間の使用で経年変化(劣化)が進んでいることから、動作チェック時に不具合が生じる恐れがあり、円滑な処置が困難なため更新を行う。 現在使用している干渉電流型低周波治療器は経年劣化により故障が多くなり、治療にも支障がでているため機器の更新を行う。 現在使用しているデジタル内視鏡は、長期間の使用で経年変化(劣化)等により不具合が頻発するようになり、画像も不鮮明になってきていることから機器の更新を行う。 現在使用している自動分割分包機は長期間の使用で経年変化(劣化)等により分包に不具合が頻発するようになり、円滑な投薬が困難な場合があるため機器の更新を行う。 除細動器 1式 干渉電流型低周波治療器 1式 デジタル内視鏡 1式 自動分割分包機 1式		
総事業費	11,080,800	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	9,800,000 0 9,800,000
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> 除細動器を更新することにより、救急患者に対して効果的に処置できるようになり、心臓の異常に対して迅速かつ適確な診断や救命措置等が図られるようになり、住民福祉の向上に寄与した。 干渉電流型低周波治療器を更新することによりスムーズなりハビリのための治療が可能となり、受診患者に対する医療サービスの向上を図ることができ、住民福祉の向上に寄与した。 デジタル内視鏡を更新することにより異常部位の確認が容易になり、患者の負担も軽減され、効率的で確実な検査が可能となり、住民福祉の向上に寄与した。 自動分割分包機を更新することにより、作業能率の向上により投薬待ち時間の短縮ができるとともに服薬が容易となり、住民福祉の向上に寄与した。 		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
除細動器(売買)	制限付き一般競争入札	共和医理器株式会社愛媛支店	1,166,400
干渉電流型低周波治療器(売買)	制限付き一般競争入札	有限会社大洲医療器械	928,800
デジタル内視鏡(売買)	制限付き一般競争入札	有限会社大洲医療器械	8,985,600
自動分割分包機(売買)			
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町デイサービスセンター身体障がい者送迎車整備事業	伊方町	7,366,231	6,500,000	
合 計				7,366,231	6,500,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町デイサービスセンター身体障がい者送迎車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所	町見老人デイサービスセンター(愛媛県西宇和郡伊方町九町6番耕地840番地14)			
交付金事業の概要	現在運行している身体障がい者送迎車は老朽化しており、車椅子リフトは部品が日本製でないということで、十分な修理ができていないまま利用しているため度々故障している状態であり、利用者からの不安や不満の声も出ており利用者の精神的・身体的負担の軽減と安全確保のため更新を行う。			
総事業費	7,366,231	交付金充当額	6,500,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	6,500,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>伊方町デイサービスセンター身体障がい者送迎車を更新することにより、高齢者が安心してデイサービスを受けられるようになったため、利用者からも喜びの声が聴かれるとともに、高齢者の健康面や心のケアに影響を与え、地域福祉や老人福祉対策に大きく貢献した。</p> <p>また、運行側においても故障による対応や心配などがなかったため、利用者により手厚いサービスを提供できることとなった。</p> <p>車両は、平成27年1月27日の運行開始から土日を除く毎日運行している。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	伊方町デイサービスセンター身体障がい者送迎車整備事業	指名競争入札	真田自動車整備工場	7,366,231
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	第9分団2部（田部）消防ポンプ車庫新築工事	伊方町	8,046,000	6,700,000	
合 計				8,046,000	6,700,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		第9分団2部(田部)消防ポンプ車庫新築工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		第9分団2部(田部)消防ポンプ車庫(愛媛県西宇和郡伊方町田部568番地2)		
交付金事業の概要		第9分団2部(田部)消防ポンプ車庫は経年劣化による施設の老朽化が著しくクラック等が多数発生し危険な状況であり、消防団活動に支障をきたしているため、車庫を更新する。		
総事業費		8,046,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	6,700,000 0 6,700,000
交付金事業の成果及び評価		老朽化した車庫では、安全な消防団活動に支障をきたすおそれがあったが、車庫を更新したことにより、耐震性も向上し、迅速で安全な消火活動を行うことが可能となり、地域住民の安全に資するものとなった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
第9分団2部(田部)消防ポンプ車庫新築工事		制限付き一般競争入札	有限会社 浜本建設	8,046,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	第2分団1部（河内）消防ポンプ格納庫新築工事	伊方町	17,249,000	15,000,000	
合 計				17,249,000	15,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	第2分団1部(河内)消防ポンプ格納庫新築工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		第2分団1部(河内)消防ポンプ格納庫(愛媛県西宇和郡伊方町河内27)		
交付金事業の概要		河内消防ポンプ格納庫は、昭和52年度電源立地促進対策交付金により整備したものである。建築後35年が経過し、老朽化が進み、格納庫内での雨漏り等、災害時における活動拠点としての機能を発揮できない状態になっているため、新築工事を行う。		
総事業費		17,249,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	15,000,000 0 15,000,000
交付金事業の成果及び評価		災害時の活動拠点となる詰所を更新することにより、迅速な召集、活動体制を整えることが出来、有事の際にはよりスムーズな対応、体制の強化をすることができた。 ・鉄筋コンクリート造2階建		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	第2分団1部(河内)消防ポンプ格納庫新築工事(請負)	指名競争入札	有限会社 宇都宮組	17,249,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町電源立地地域対策交付金 (三崎共同選果場低温貯蔵施設整備) 事業	伊方町	137,550,000	120,000,000	
合 計				137,550,000	120,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町電源立地地域対策交付金(三崎共同選果場低温貯蔵施設整備)事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町	
交付金事業実施場所	西宇和農業協同組合 三崎共撰(愛媛県西宇和郡伊方町二名津1693番地)		
交付金事業の概要	消費者ニーズに対応するため平成4年度から低温蔵庫を利用しての販売を行っており、現在は西予市、横浜市において低温貯蔵庫を賃借して約200tを貯蔵して販売しているが、商品出荷時の厳選出荷が思うようにいかず、市場関係者からは腐敗果等の混入が指摘をされている。今後の生産量の増加や消費者動向に対応するために長期にわたる販売戦略を展開することが不可欠となっているため本事業を実施。		
総事業費	137,550,000	交付金充当額	120,000,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	120,000,000
交付金事業の成果及び評価	出荷時の厳選な選果により腐敗果等の混入を防ぐことにより、市場や消費者からの信頼を一層高めることが出来、消費者動向等を見ながら長期にわたり販売を行うことができ、販売価格の維持と低温貯蔵施設のコストを下げることにより農家所得の向上と地域農業の維持・発展を図ることができた。 3/26から入庫を開始し、4/17まで114tの清見を受け入れ、4/29から順次出荷している。清見の精品単価が305円/kgに対し、低温貯蔵清見は472円/kgと高価格で販売されており、農家所得の向上に寄与している。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	伊方町電源立地地域対策交付金	補助金	西宇和農業協同組合
			契約金額 137,550,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	伊方中学校・瀬戸中学校・三崎中学校電子黒板整備事業	伊方町	10,249,200	9,000,000	
合 計				10,249,200	9,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	福祉対策措置	伊方中学校・瀬戸中学校・三崎中学校電子黒板整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所	伊方中学校(愛媛県西宇和郡伊方町湊浦803番地1) 瀬戸中学校(愛媛県西宇和郡伊方町三机乙3305番地1) 三崎中学校(愛媛県西宇和郡伊方町三崎908番地)			
交付金事業の概要	<p>現在、移動式電子黒板が各学校に1台のみ整備している状況であるため、使用が限定されること、各階への移動が困難であること、準備や片付けに手間取ること等から電子黒板を活用した授業展開がなかなか進んでいない現状となっている。このため、教室に電子黒板が常設してある環境を作ることにより、ICT活用がより一層促進するため本事業を実施。</p> <p>伊方中学校 4台 瀬戸中学校 3台 三崎中学校 3台</p>			
総事業費	10,249,200	交付金充当額	9,000,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	9,000,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>普通教室で行う授業のほとんどに活用しており、毎時間活用している教科もある。投写面にデジタル教科書、書画カメラやブルーレイの映像を映し出したり、それに文字や図形の書き込みが二人同時に可能であるなど様々な機能を有しているため授業に興味湧き、生徒の学習意欲や関心の向上とともに、情報教育の推進と日常化につながった。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	伊方中学校・瀬戸中学校・三崎中学校電子黒板整備事業(売買)	制限付き一般競争入札	株式会社ほうきょう	10,249,200
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スクールバス購入事業	伊方町	5,497,440	4,000,000	
合 計				5,497,440	4,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		スクールバス購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1997-7		
交付金事業の概要		平成27年度より二見小学校と九町小学校が統合することにより、二見小学校区内の児童が安全で安心して通学ができ、充実した学校生活を送るためにはスクールバスでの通学が必要不可欠であるため本事業を実施。		
総事業費		5,497,440	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,000,000 0 4,000,000
交付金事業の成果及び評価		二見小学校と九町小学校間の道路は歩道がなく、一部は地すべり危険個所に指定されていて落石の恐れがあり、また、人家がなく人目につかない箇所があり、徒歩での通学は非常に危険であったが、スクールバスを整備したことにより児童が安全で安心して通学することが出来ている。 使用日数:4月 17日 5月 24日		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
スクールバス購入事業(売買)		指名競争入札	有限会社 井上モータース	5,497,440
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降(耐用年数経過後)、老朽化等により使用困難となる場合には本交付金により更新することも考えられる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町電源立地地域対策交付金公共用施設維持運営基金造成事業	伊方町	886,846,000	886,846,000	
合 計				886,846,000	886,846,000	

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊方町電源立地地域対策交付金公共用施設維持運営基金造成事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		伊方町		
交付金事業の概要		本事業による施設運営は、町民の生涯学習・生涯スポーツへの要求、高齢化社会に対応する予防のための保健対策、豊かな人間性を育てる学校教育の充実、町民の健康維持と安心の町づくりを目的とした地域医療の充実等、いずれも町民の生活に密着した重要な施策であり、これらの施設を効率的・効果的に維持運営することを目的として基金を造成する。		
総事業費		886,846,000	交付金充当額	886,846,000
			うち文部科学省分	0
			うち経済産業省分	886,846,000
交付金事業の成果及び評価		公共用施設の将来の維持運営のため、所要の金額の基金を造成することができた。町民の生涯学習・生涯スポーツへの要求、高齢化社会に対応するための予防のための保健対策、豊かな人間性を育てる学校教育の充実、町民の健康維持と安心の町づくりを目的とした地域医療の充実等、いずれも町民の生活に密着した重要な施策であり、これらの施設を効率的・効果的に維持運営していくことが期待できる。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
-		-	-	-
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
施設の維持運営の継続を図るため、今後も充当予定。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成29年度	